

健康づくりにつながる取組をサポートします！

～「健康しが」活動創出支援事業費補助金のご案内～

事業の趣旨

滋賀県では、さらなる健康寿命の延伸に向けて、健康増進や生活習慣病の発症予防、重症化予防などを通じた「健康なひとづくり」と、おのずと健康的な生活を送ることのできる「健康なまちづくり」を、企業や大学、地域団体、自治体など多様な主体とともに進めています。こうした取組をさらに進めていくため、「ビジネス化」「地域づくり」といった観点から専門家・専門機関によるサポートを行うとともに、取組に必要な経費に対して助成金を交付します。

6/20 月
応募〆切

応募対象者

「健康しが」共創会議※に参画している、または今後参画の意思がある以下の団体

- ・営利法人（企業等）
- ・非営利法人（NPO法人、公益法人、社会福祉法人、学校法人等）
- ・任意団体

※「健康しが」共創会議とは…

県民の健康づくりに資する取組を多様な主体とともに進めていくためのプラットフォーム。県内外から190余りの団体が参画している。(令和4年4月末現在)



対象となる取組

県民の健康づくりに資する取組のうち、次の観点から実施されるもので、**補助終了後も継続的な取組が見込まれるもの**（令和3年度の助成対象団体は、令和3年度と同様の取組は対象になりません）

① 滋賀の魅力ある
地域資源を活用した取組

取組例

- ・森林空間を活用した健康関連ビジネスの創出
- ・近江の文化に触れ、心も体も健康につながる取組

② 主として女性を対象とした
健康感の向上に資する取組

取組例

- ・SNSを活用した女性特有の健康課題に対する相談窓口の開設
- ・保護者・子どもの交流の場づくり

③ 子どもの育ちを支える
居場所づくりに資する取組

取組例

- ・子どもを対象とした楽しく体を動かす機会の提供
- ・不登校の子どもを対象とした取組で、市町をまたがって広域に取り組むもの

その他

★事業期間 助成金の交付の決定があった日から令和5年(2023年)2月28日

★補助額・補助割合

①地域・②女性 50万円以上200万円以下、③子ども 50万円以上150万円以下の範囲で、取組に必要な経費

※ 補助金の額は、予算の範囲内で決定されます。また、審査の結果、要望額すべてを満たすとは限りません。

★採択見込件数

おおむね12件程度 ※応募件数、各応募団体からの要望額により変動する可能性があります。

👉 **大学生枠あり… 大学生(大学院生)が主体となって活動する団体を1団体以上採択します！**

★さらに詳しい情報は… 「健康しが」ポータルサイトに掲載していますので、ご覧ください。

— お問合せ先 — 〒520-8577 滋賀県大津市京町四丁目1番1号 滋賀県庁

①・② 健康寿命推進課 健康しが企画室 TEL 077-528-3657 / FAX 077-528-4857
E-Mail: kenkoshiga@pref.shiga.lg.jp

③ 子ども・青少年局 子ども未来戦略室 TEL 077-528-3550 / FAX 077-528-4854
E-Mail: em0003@pref.shiga.lg.jp

「健康しが」ポータルサイト <https://www.kenkou-shiga.jp>

健康しが

検索



健康
みんなで作ろう！
しが

「健康しが」活動創出支援事業費補助金 活用のご紹介

～令和3年度にスタートをサポートした活動～

森の中に学生とコラボしてツリーハウスを整備、森林空間の魅力を発信

今後の展望

森の音楽会やキャンプ飯コンテストの開催、親子交流の場を提供したい

大津別院でのあおぞらカフェで、ヨガ・親子コンサートを通じた地域の居場所を提供

今後の展望

活動場所を広げて、地域の方を巻き込み、人と人とのつながりから生まれる「地域の力」を引き出したい

里山でのボランティア活動を通じた健康な仲間づくり

今後の展望

地域住民・団体・企業と連携して、地域の困りごとを解決する場づくりを進めていきたい

“診療所”を核とした地域交流の拠点づくり

今後の展望

事業継続のため、収益事業も行いたいので法人化を目指す

「暮らしの保健室」で健康相談、健康マルシェの開催

今後の展望

地域の居場所として「暮らしの保健室」を長く続けたい

家族で参加できる運動遊び教室の開催

今後の展望

地域で運動教室を開催、運動を始めた人を次のステップにつなげたい

閉店したスーパーを再開し、その一角で高齢者のフレイル予防活動、居場所づくり

今後の展望

活動がフレイル予防にどのような効果があるか大学と共同調査、運営の安定を図り事業を継続したい

「里地・里山・里湖」の地域資源を活かした多様な団体の活動をつなぎ、継続的な健康づくり事業を創造

今後の展望

地元団体や企業と連携しコミュニティの維持・発展、情報発信を強化したい

不登校の子どもたち向けに広域でフリースクールを展開

今後の展望

NPO法人化、多くの団体と連携してフリースクールを展開、子どもに多様な学びの場を提供したい

地域で企業や団体と一緒に、健康づくりをしてみたい！

女性の健康の悩みを何とかできないかな？

子どもたちと運動の楽しさを共有したい！

「地域でこんな活動をしたい」
みなさまの第一歩をサポートします！